

# 熊本大学医学部附属病院 呼吸器外科 専門修練プログラム

## 1. プログラムの概略・特徴

(コンセプト) 呼吸器外科医となるために基礎作りを行う。呼吸器外科の修練は重要であるが、この段階では一般外科の研修が重要である。このため、一般外科の研修および呼吸器病学の基礎を勉強する。また、一般外科の研修は外科専門医制度に基づいて行う。

(対象) 初期研修を修了した研修医を対象とします。

(実施施設) 熊本大学医学部附属病院呼吸器外科を中心とした協力病院およびその他、国内留学を含む。詳細は後述する。

(指導医) 呼吸器外科専門医を中心とした経験豊富な医師が指導する。

(選択) 各個人のカリキュラム進行度合いに応じ、決定します。

## 2. 研修目標

### 【一般目標】

呼吸器外科はもちろんのこと、将来どの科を選択しても活躍できる外科医を目標とする。同時に、外科専門医を取得することを目標とする。

### 【行動目標】

外科専門医修練マニュアル (<http://www.jssoc.or.jp/procedure/specialist/curriculum.pdf>) に基づいて研修するとともに呼吸器外科に必要な知識、技術を学習および習得する。

1：基礎的知識を習熟し、臨床応用できる。

- (1) 局所解剖：手術をはじめとする外科診療上で必要な胸部を中心とした局所解剖を理解する。
- (2) 病理学：肺癌を中心とした外科病理学の基礎を理解している。
- (3) 腫瘍学：肺癌を中心として、発癌、転移形成およびTNM分類を理解している。
- (4) 病態生理：周術期管理などに必要な病態生理を理解している。
- (5) 輸液・輸血：周術期・外傷患者に対する輸液・輸血について述べることができる。
- (6) 血液凝固と線溶現象：血栓症の予防、診断および治療の方法について述べることができる。
- (7) 栄養・代謝学：外傷、手術などの侵襲に対する生体反応と代謝の変化を理解できる。
- (8) 感染症：術後発熱の鑑別診断ができる。
- (9) 創傷治癒：創傷治癒の基本を述べることができる。
- (10) 周術期の管理：病態別の検査計画、治療計画を立てることができる。
- (11) 集中治療：レスピレータの基本的な管理について述べることができる。
- (12) 救命・救急医療：蘇生術について述べることができる。ショックを理解できる。

2：外科診療に必要な検査・処置・麻酔手技に習熟し、それらの臨床応用ができる。

(1) 下記の検査手技ができる。

①エックス線単純撮影、CT、MRI、内視鏡検査、呼吸機能検査

(2) 周術期管理ができる。

(3) 外傷の診断・治療ができる。(すべての専門領域の外傷の初期治療ができる。)

(4) 外科的クリティカルケアができる。

3：一定レベルの手術を適切に実施できる能力を修得し、その臨床応用ができる。(外科専門医プログラムによる)

4：外科診療を行う上で、医の倫理に基づいた適切な態度と習慣を身に付ける。

5：外科学の進歩に合わせた生涯学習を行う方略の基本を習得し実行できる。

### 3. 研修スケジュール

3年目～凡そ10年目

	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目
A	大学病院	関連施設	大学病院			留学		
B	大学病院	関連施設		大学病院		関連施設		
C	大学病院	大学院				関連施設		
D	大学院				関連施設		大学病院	

### 4. 評価

外科専門医修練カリキュラムの達成すべき項目をクリアしているかは指導医と研究指導責任者が確認する。最終的には外科専門医、呼吸器外科専門医、気管支鏡専門医試験で判断される。

5. 募集人員 1、2名

6. 実施責任者 鈴木 実

7. 指導責任者 鈴木 実

### 8. 関連施設、学会認定状況

熊本大学呼吸器外科を含め、すべての施設が下記の認定を受けている。

外科専門医修練施設（指定施設）、呼吸器外科専門医合同委員会認定修練施設（基幹もしくは関連施設）

気管支鏡専門医制度認定施設（一部）

熊本大学呼吸器外科に協力していただいている病院

- ・熊本中央病院 呼吸器外科、・国立病院機構南九州病院 呼吸器外科（鹿児島県始良市）、
- ・済生会熊本病院 呼吸器センター、・国立病院機構熊本再春荘病院 外科、
- ・熊本赤十字病院 外科、・熊本市民病院 外科、・国立病院機構熊本南病院 外科、
- ・国保水俣市立総合医療センター 外科、・健康保険人吉総合病院 外科

### 9. その他

#### 1. 熊本大学呼吸器外科の現状

年間手術件数：240件（肺癌140、縦隔腫瘍・重症筋無力症40、転移性肺腫瘍20、気胸10、胸壁腫瘍、胸膜中皮腫、膿胸、多汗症、漏斗胸など）

胸腔鏡手術、気管支形成などの高度の手術および気管・気管支ステント

#### 2. 指導体制：教授1、講師1、助教2、医員3

鈴木 実：呼吸器内視鏡学会気管支専門医・指導医、呼吸器外科学会専門医・指導医、外科学会専門医・指導医、胸部外科学会認定医・指導医、医師会認定産業医、がん治療認定医機構がん治療認定医・暫定教育医、呼吸器内視鏡学会 評議員、呼吸器外科学会 評議員

### 10. 連絡先

860-8556 熊本市本荘1-1-1

熊本大学 生命科学部 呼吸器外科（総合研究棟7階）

呼吸器外科医局 096-373-5533, 096-373-5532

連絡担当者：熊本大学医学部附属病院 呼吸器外科 森 毅（医局長）